

## 「持続可能な農業を考える勉強会」

11月12日からの2日間、県内外の大学や高等専門学校の学生13人が来村し、飯舘村の農業について学ぶ勉強会に参加しました。

この勉強会は株式会社リテラジャパン(草野)の企画によるもの。学生の皆さんは、畜産農家で精肉店を営む山田豊さん(関根・松塚)の牛舎や飯舘村振興公社の圃場を訪れ、「頑張っている農家の姿を知ることができた」「全国の人に知ってほしいし共に考える機会があるとよい」と感想を述べていました。



## 2団体が共同で美化活動

11月5日、飯舘村婦人会(長谷川花子会長/前田)と飯舘ライオンズクラブ(渡邊春治会長/小宮)の2団体が共同で奉仕活動を行いました。

両団体から合わせて24人が参加し、村役場から臼石交差点、交流センター「ふれ愛館」までの道路7.5kmの周辺と、いいたてスポーツ公園のごみ拾いを丁寧に行っていたいただきました。継続的な活動に感謝し、私達も日常的な地域の美化を心がけていきましょう。



## IITATE ReCRAFT 完成お披露目会

11月1日、宿泊体験館きこりで、飯舘産のホップを使用したビール「IITATE ReCRAFT」の完成お披露目会が開催されました。東京大学の院生・学生の有志による「飯舘村ホッププロジェクト」の企画でビールの製造は2年目。今年はペールエールを加え2種類のクラフトビールが完成しました。プロジェクトの共同代表を務める小高慎太郎さん(写真右)と石橋宙郎さん(写真左)は、「地域の人と一緒に作りあげることができてよかった。この地に根を張り活動を続けたい」と話していました。



参加者が香り高いビールを楽しみました。



## 2025ダブルダッチ & 音楽フェス開催!

11月2日、交流センター「ふれ愛館」にて、ゲストハウスCOCODA主催のイベント「2025ダブルダッチ & 音楽フェス」が開催されました。東京大学のダブルダッチサークル「D-act」の演舞をはじめ、村にゆかりのあるアーティストや団体による多様なステージが続きました。次々と繰り上げられるアクロバティックな演舞や演奏に歓声が上がり、会場は大きな盛り上がりを見せていました。



## ふくしま満天堂プレミアム商品に!

県産品を活用した6次化商品から特に優れた新商品を表彰する「ふくしま満天堂グランプリ」。現役バイヤーによる1次審査で上位10点のプレミアム商品が決定し、精肉店「肉のゆーとびあ」(株式会社ゆーとびあ/関根・松塚)の『飯舘村の牛飼いが煮込んだ牛角煮』がその1つに選ばれました。10商品は最終審査に進み、12月1日から31日まで、福島県観光物産館(福島市・コラッセふくしま内)で行われる消費者投票を経て、グランプリが決定します。

『飯舘村の牛飼いが煮込んだ牛角煮』は、ほろほろと柔らかな牛肉に、旨みがぎゅっと詰まった逸品。最終審査に向け、おいしく食べて皆で応援しましょう!



## ハシドラッグでロックフェス

11月2日・3日の2日間にわたりハシドラッグ飯舘店の駐車場で「いいたてロックフェス」が開催されました。同実行委員会の主催で、JAZZ喫茶くまの共催です。ステージには、ハシドラッグのテーマソングを歌っているシンガーソングライターのShimvaさんや、南相馬市で活躍するシンガーソングライターのAmelieさんの他、福島市で活動するバンドなどが登場。多様な音楽が演奏され、出演者や観客が交流も楽しんでいました。

